

発生動向の概況

咽頭結膜熱(プール熱)は終息したようです。第38週時点で今治地区からのみ患者報告がありました。ヘルパンギーナ(夏かぜの一種)も減少傾向が続き、県下全域で散發程度になっています。手足口病は微増傾向です。一時期の南予の多発は収まりましたが、四国中央地区、中予で増加しています。今後の動向に注意し、手洗い・うがい等の感染予防に努めてください。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎が増加傾向です。特に西条、八幡浜地区及び中予で増加しています。この疾患は年間を通じて患者がみられますが、特に春から初夏、秋から冬にかけて患者発生が多くなります。発熱と全身倦怠感、咽頭痛などの症状があり、しばしば嘔吐を伴うことがあります。うがい等の感染予防を励行してください。

流行性角結膜炎はほぼ横ばいで推移しています。今治地区の多発は収まってきましたが、中予、八幡浜地区で増加しています。水痘は最も患者数の少ない時期ですが、八幡浜地区では増加しています。

インフルエンザが八幡浜地区で発生しました。全国的にも少数ですが、だらだらと患者報告が続いています。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 四類感染症 : 日本紅斑熱 2例(平成18年累計7例)
レジオネラ症 1例

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
咽頭結膜熱	0.1	今治地区のみ発生。今シーズンの流行は終息。
A群溶菌咽頭炎	1.0	西条、八幡浜地区及び中予で増加傾向。
手足口病	1.1	微増傾向。南予での多発は収まったが、四国中央地区と中予で増加している。
ヘルパンギーナ	0.2	県下で散發程度に発生しているが、ほぼ終息。
流行性角結膜炎	3.6	ほぼ横ばいで推移。今治地区の多発は収まったが、八幡浜地区で増加傾向。

解析評価委員のコメントから

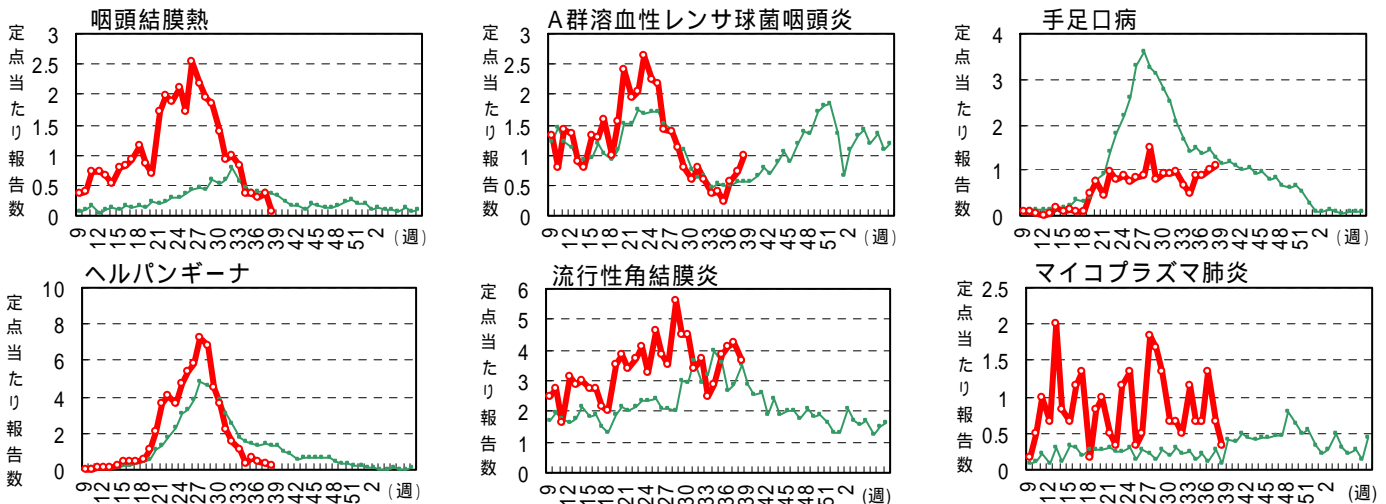
感染性胃腸炎：県下全体に次第に減少傾向にあります。当科では入院患者の血液と便からサルモネラが検出されました。(南予)

手足口病：高熱がでたり発疹のひどいものは少なく、比較的軽症例が多いようです。(中予)
南予ではほとんど見なくなり、東へ移動しているようです。(南予)

水痘：県下全体では減少傾向ですが、八幡浜・大洲では増加しています。当地域でも要注意です。(南予)

マイコプラズマ肺炎：現在3名マイコプラズマで入院中です。なおも続いています。(南予)

過去30週の動向 (○— : 過去30週の動向、—●— : 過去10年の平均)

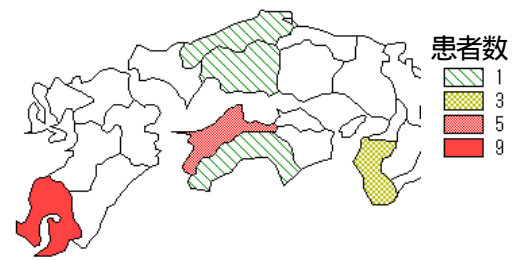


(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
本感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

日本紅斑熱にご注意！

平成 18 年 9 月 27 日現在

南予地区から日本紅斑熱の報告が続いています。この疾患はマダニ類に刺され病原体をうつされることにより発病する疾患です。全国的には第 36 週現在で西日本を中心に 20 例の報告があり、愛媛県は鹿児島県に次いで 2 番目に多い報告数となっています。早期診断、治療を行えば予後は良好ですが、遅れると重症化する恐れがあります。野山に入る場合はダニに刺されない工夫をしてください。詳しくは愛媛県感染症情報センターホームページをご覧ください。



日本紅斑熱報告数(2006年 第1~36週)

(<http://www.pref.ehime.jp/040hokenhukushi/140eikanken/kanjyo/index.htm>)

病原体検出情報

手足口病患者数が微増傾向です。県内の今シーズンの手足口病原因ウイルスとして、エンテロウイルス 71 型が検出されており、髄膜炎併発例も見られておりますので今後も注意が必要です。

第 36 週の発疹症から、エコーウイルス 5 型が検出されていますが、このところ上・下気道炎、熱性疾患、発疹症などの検体数が多くなってきました。晩秋に入って以降、増加することも予想されます。A 群溶レン菌咽頭炎が増加傾向に転じ、患者数が急増しております。定点検体からも原因菌が検出されています。

第 38 週に、インフルエンザの患者報告が 2 例ありました。まだ定点での検体は採取されていませんが、広島県では 38 週にインフルエンザ B 型が 1 株分離されています。

感染性胃腸炎患者数は、年間で最も少ない時期にあるものの、ウイルスではアストロ(35 週)、アデノウイルス(36 週)、細菌ではカンピロバクターが検出されています。

過去5週 検出病原体

(8月21日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
34	8/21~8/27	松山市	感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞便	1
35	8/28~9/3	今治	その他	アストロ	糞便	1
36	9/4~9/10	松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	アデノ	糞便	1
			発疹症・不明発疹症	エコー 5	咽頭ぬぐい液	1
37	9/11~9/17	松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

検出病原体	2006							合計
	4	5	6	7	8	9		
ウイルス								
コクサッキー-A2		3	2	3				8
コクサッキー-A4	1	3	12		1			17
コクサッキー-A9		1			1			2
コクサッキー-A10		2	1					3
エコー 5			2	1	1	1		5
ポリオ 1		1						1
ポリオ 2		1						1
エンテロ 71		1	1	2				4
インフルAソ連	3							3
インフルB	7	5	2					14
パラインフル3		1						1
RS					3			3
ムンプス	2	2	1	1	1			7
ロタ	6	1		1				8
アストロ	3	2				1		6
ノロ	1	1	3	1				6
サボ	2			1				3
アデノ					1	1		2
アデノ 2	2							2
アデノ 3	3	2	6	1				12
アデノ 5				1				1
アデノ 6	2							2
単純ヘルペス 1			2	3	1			6
ウイルス計	32	26	32	15	9	3		117
細菌								
下痢原性大腸菌					2			2
カンピロバクター				1	1			2
A群溶レン菌	1	1	1	1			2	6
細菌計	1	1	1	2	3	2		10

臨床診断名別検出結果 (2006年7月以降採取検体)

検出病原体	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	発疹症・不明発疹症	その他	合計
コクサッキー-A2				3							3
コクサッキー-A4								1			1
コクサッキー-A9								1			1
エコー 5							1		2		3
エンテロ 71			2								2
RS						1	2				3
ムンプス					2						2
ロタ			1								1
アストロ										1	1
ノロ		1									1
サボ		1									1
アデノ		2									2
アデノ 3								1			1
アデノ 5								1			1
単純ヘルペス 1				2			2				4
ウイルス計		5	2	5	2	1	5	4	2	1	27
下痢原性大腸菌		2									2
カンピロバクター		2									2
A群溶レン菌	3										3
細菌計	3	4									7

愛媛県 定点把握五類感染症 2006年 第 38 週 (2006.9.18 ~ 9.24)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
四国中央					8		13						4	-	-							四国中央
西条				15	29	1	4		7				5		1							西条
今治			2	1	5	2		1	5				3		4							今治
松山市				15	34	9	21	2	10				5		12	-	-	-	-	-		松山市
松山				1	10	4	1	1	6						2							松山
八幡浜	2			5	6	14	1		5				3		10							八幡浜
宇和島							1		2				1									宇和島
愛媛県	2		2	37	92	30	41	4	35			7	21		29			2				愛媛県
1週前		3	13	27	127	33	38	13	44			12	21		34			4				1週前
2週前			11	21	152	24	33	17	51			17	30		33			8				2週前
3週前		2	14	8	169	18	33	6	51			23	20		31			4				3週前
0-5ヶ月					1				1			1			1							0
6-11ヶ月					14	2	1		17			2	1									1-4
1				3	18	5	14		17				3		1							5-9
2			1	3	14	8	12					1										10-14
3			1	4	14	3	5	1				2	3		1							15-19
4				7	7	6	7	1				1	3		1							20-24
5				4	2	2	1	2					3		3							25-29
6				5	5	3							3									30-34
7				2	4	1	1						2									35-39
8				4	6									1								40-44
9				2	1																	45-49
10-14				3	3								2									50-54
15-19																						55-59
20-29 ⁵⁾	1				3										8							60-64
30-39															5							65-69
40-49	1														1							70-
50-59															5							
60-69															2							
70-79 ⁶⁾																						
80-																						

定点当たり報告数

四国中央				2.7		4.3						1.3	-	-								四国中央
西条				2.5	4.8	.2	.7		1.2			.3	.8		1.0							西条
今治			.4	.2	1.0	.4		.2	1.0				.6		4.0							今治
松山市				1.4	3.1	.8	1.9	.2	.9			.3	.5		4.0	-	-	-	-	-		松山市
松山				.3	2.5	1.0	.3	.3	1.5						2.0							松山
八幡浜	.3			1.3	1.5	3.5	.3		1.3				.8		10.0			2.0				八幡浜
宇和島							.3		.5			.5	.3									宇和島
愛媛県	.0		.1	1.0	2.5	.8	1.1	.1	.9			.2	.6		3.6			.3				愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	1

注) 表中の報告数は9月28日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2006年 第 37 週 (2006.9.11 ~ 9.17)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん	
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎
四国中央					10	12		1					3	-	-						四国中央
西条				7	23	3	2	6				5	8	-	1			1			西条
今治			3	2	11	3	1	15				1	2		7						今治
松山市		3	6	11	67	13	14	6	11			4	5		8	-	-	-	-	-	松山市
松山			1	3	7	1	3	1	5			2			4						松山
八幡浜			1	3	9	13	4	4	6						14			3			八幡浜
宇和島			2	1			2	1					1								宇和島
愛媛県		3	13	27	127	33	38	13	44			12	21		34			4			愛媛県
1週前			11	21	152	24	33	17	51			17	30		33			8			1週前
2週前		2	14	8	169	18	33	6	51			23	20		31			4			2週前
3週前		6	13	15	160	39	18	13	46			14	24		23			4			3週前
0-5ヶ月		1			3				1						2						0
6-11ヶ月		2	2	2	15	1	1		24												1-4
1			2		26	7	6	1	18				1					2			5-9
2			2	3	14	10	8	2	1			5	1	2				2			10-14
3			1	3	13	8	7	2				4	1	2							15-19
4			4	2	12	4	5					1	3	2							20-24
5			2	3	17	2	7	3				1	1	1							25-29
6				4	9	1	1	1					2	2							30-34
7				2	1		1						4	2							35-39
8				4	2			2					2	2							40-44
9				2	5		2														45-49
10-14				2	4			2					6								50-54
15-19					3										1						55-59
20-29 ⁵⁾					3										4						60-64
30-39															11						65-69
40-49															6						70-
50-59															1						
60-69															2						
70-79 ⁶⁾																					
80-																					

定点当たり報告数

四国中央					3.3		4.0		.3				1.0	-	-						四国中央
西条				1.2	3.8	.5	.3		1.0			.8	1.3		1.0			1.0			西条
今治			.6	.4	2.2	.6	.2	.2	3.0			.2	.4		7.0						今治
松山市		.3	.5	1.0	6.1	1.2	1.3	.5	1.0			.4	.5		2.7	-	-	-	-	-	松山市
松山			.3	.8	1.8	.3	.8	.3	1.3			.5			4.0						松山
八幡浜			.3	.8	2.3	3.3	1.0	1.0	1.5				.5		14.0			3.0			八幡浜
宇和島			.5	.3			.5	.3					.3								宇和島
愛媛県		.1	.4	.7	3.4	.9	1.0	.4	1.2			.3	.6		4.3			.7			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は9月28日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 結核発生状況速報 2006年 8月

新登録患者数

		活 動 性 結 核								マル初 ¹⁾ (別掲)	非 定 型 抗 酸 菌 陽 性 (別掲)		
		総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活 動 性			治 療 中	治 療 中
			総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			そ の 他 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他		治 療 中	治 療 中		
				総 数	初 回 治 療	再 治 療							
保 健 所 別	四国中央	1							1				
	西 条	5	4	3	3			1	1		2		
	今 治	2	2					1	1		1		
	松 山 市	12	7	2	2		3	2	5		3		
	松 山	2	2	1	1		1				1		
	八 幡 浜	1	1	1	1						4		
	宇 和 島	3	2	2	1	1			1				
愛媛県 合計		26	18	9	8	1	5	4	8		11		
年 齢 別	0-4												
	5-9												
	10-14												
	15-19												
	20-29	1	1				1						
	30-39									-			
	40-49	3	2	1	1		1		1	-	1		
	50-59	2	2	1		1	1			-	3		
月 推 移	60-69	6	4	2	2		1	1	2	-	1		
	70-	14	9	5	5		1	3	5	-	6		
	年齢不詳									-			
今 月	26	18	9	8	1	5	4	8		11			
先 月	24	12	6	6		2	4	12	1	3			
先々月	24	17	8	7	1	3	6	7		2			
愛媛県累計(2006年)		176	115	60	53	7	19	36	61	1	26		

2005年新登録患者数(速報値)

愛媛県 総数	270	187	104	91	13	31	52	83	12	62
--------	-----	-----	-----	----	----	----	----	----	----	----

新登録患者数年次推移

		2006年	2005年(速報値)		2004年		2003年		2002年	
		8月現在	患者数	罹患率 ²⁾	患者数	罹患率 ²⁾	患者数	罹患率 ²⁾	患者数	罹患率 ²⁾
保 健 所 別	四国中央	11	15	16.2	13	13.9	16	17.1	21	22.3
	西 条	21	34	14.3	35	14.7	46	19.2	54	22.6
	今 治	18	25	13.7	31	16.8	25	13.4	29	15.5
	松 山 市	62	93	18.1	89	18.6	89	18.6	105	22.0
	松 山	20	25	18.0	37	21.0	43	24.3	46	25.9
	八 幡 浜	27	44	26.1	42	25.0	38	22.4	49	28.6
	宇 和 島	17	34	25.5	24	17.6	26	18.8	37	26.5
愛 媛 県		176	270	18.4	271	18.4	283	19.1	341	23.0

1) 結核の感染が強く疑われ、発病予防のための治療(予防内服)を受けているもの

2) 人口10万人あたり

注) 表中の報告数は9月21日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第35、36週 (2006.8.28 ~ 9.10)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾	成人麻しん
35週	愛媛県	.1	.4	.2	4.6	.5	.9	.2	1.4			.6	.5		3.9			.7			
	近畿県	香川県		.7	.1	2.8	.6	.5	.3	.9	.0	.2		1.1		2.0					
		徳島県		.5	.4	1.7	1.1	.6	.3	.8		.1	.4		1.1		.3				
		高知県		1.9	.5	2.4	.2	1.5	.0	1.0			1.2		.9		1.0	.3	.1		
	全国	.0	.0	.7	.6	2.7	.5	1.1	.3	.9	.0	.0	.6	.0	1.3	.0	.1	.4	.0		
	北海道	.0	.5	1.0	1.1	.4	1.5	.2	.9	.0		1.8		1.1		.8					
	東北	.0	.0	.4	.7	2.2	.4	.9	.3	.9	.0	1.0		.9	.0	.5		.0	.4		
	関東	.0	.0	.6	.5	2.3	.4	.8	.4	.9	.0	.4	.0	.8	.0	1.8	.0	.0	.6	.1	
	甲信越北陸	.0	.0	1.0	.6	2.8	.4	3.8	.2	.8	.0	.0	.5		1.9	.0	1.8	.1	.2		
	東海	.0	.0	.7	.7	2.5	.5	1.2	.6	.9	.0	.0	.4		.8		.6	.0	.1	.4	
近畿	.0	.0	.6	.5	2.7	.4	.8	.2	.9	.0		.4		1.0		.8	.0	.2	.5	.0	
中国四国	.0	.8	.4	3.5	.4	.7	.2	.9	.0	.0	.5		1.0	.0	1.4		.1	.2	.0		
九州沖縄	.0	.1	.8	.6	3.9	.6	.6	.3	1.0	.0		.5		1.3	.1	1.7	.0	.1	.4		

(2006.9.7集計)

36週	愛媛県		.3	.6	4.1	.6	.9	.5	1.4			.5		.8		4.1			1.3		
	近畿県	香川県	.1	.6	.3	2.4	.5	.3	.1	.7			.1		1.1		.7				
		徳島県		1.2	.9	2.7	.8	.4		1.1			.2	.1	1.1		1.0				
		高知県	.1	2.5	.2	3.1	.5	1.5	.1	.6	.0		.4		1.2		1.0			.3	
	全国	.0	.0	.7	.7	2.9	.5	1.2	.3	.9	.0	.0	.5	.0	.9	.0	1.2	.0	.1	.4	.0
	北海道	.0	.5	1.3	1.2	.3	1.9	.2	.6			1.6		.7		.5					
	東北	.0	.0	.4	1.0	2.1	.5	1.0	.4	.8	.0	1.0		.8	.0	.7		.0	.4		
	関東	.0	.0	.5	.6	2.5	.5	1.0	.4	.9	.0	.3	.0	.7	.0	1.6	.0	.1	.6	.1	
	甲信越北陸	.0	.0	1.1	.8	2.9	.5	4.1	.2	.7	.0	.4		1.6	.1	1.4	.0	.2	.4	.0	
	東海	.0	.0	1.0	.7	2.9	.6	1.0	.7	.9	.0	.3		.8		.6		.1	.4		
近畿	.0	.0	.6	.5	2.9	.5	.7	.3	.8	.0	.3	.0	.9	.0	.9		.2	.6	.0		
中国四国	.1	.9	.6	3.7	.5	.6	.2	.9	.0		.4	.0	1.0	.0	1.5		.0	.3	.0		
九州沖縄	.0	.1	.8	.6	4.4	.7	.8	.2	.9	.0		.4		1.2	.0	1.6	.0	.0	.3	.0	

(2006.9.14集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第35、36週 (2006.8.28 ~ 9.10)

類 型		二類感染症				三類	四類感染症														五類感染症																		
疾病名	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス	(6) パラチフス	(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎 (ウエストナイル脳炎を含む)	(2) ウエストナイル熱	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(22) ブルセラ症	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	
第35・36週報告数	全 国	3	23	1	2	415	1	19		1		1	3	4	1			6	2	18	5	13	4	1	1	7	2	33	2	1		12	6		1				
	四 国	愛媛県					1									2									1												1		
		香川県																																					
		徳島県					12		1																														
		高知県					1											1																					
	ブ ロ ッ ク 別	北海道					12																1		1		1											1	
		東北		3			32																	1				1									3		
		関東	1	5		1	52								1				2		1	6	1	5	1				1	19	2				5	1		1	
		甲信越北陸		2			102																1	1				1								2			
		東海		1			40		1										2				1	1	3			1		7									
近畿			7		1	62	1	14	1						1									3	2		1	1	6						1				
中国四国		2				46		1							2	1							2	1		1		1							2				
九州沖縄		5	1		69		3					1	2	1			2						6	3			1		1		1			2	1				
週 推 移	全 国	36週	1	11	1	1	158		13	1				2	1			1			12	4	5	1	1	1	4	1	13		1		4	2			1		
	35週	2	12		1	257	1	6					1	1	3	1		5		2	6	1	8	3		3	1	20	2			8	4						
	34週	2	24			169	1						1		1			1		1	6	1	5	4		1	1	10	4	1		4	3			1			
	33週	2	10			158		3						1	1			2				10		12	5	1		1		17	2			4	2				
2006年累積数	全 国	39	318	53	18	2739	52	265	16	16	1	1	175	35	20	1	3		1	47		7	338	7	518	177	124	14	116	86	888	62	11		424	77		48	
	四 国	愛媛県		5	2		14		4				1		5								1		4	3	1	1	2		6			3	1				
		香川県					11		1	2	1													3		2		1		3				6					
		徳島県					28		1								1	1						3				1						3	1				
		高知県		2	1		2		2										2					1	1	1				3				23	1				
	ブ ロ ッ ク 別	北海道		2			52	15	12	15				1			1					2	8	14	4	5	5	7	6	21	1			7	3				
		東北	1	8			249	2	9		2		100						4				18	16	14	4		6	4	28		1		28	1		4		
		関東	19	127	32	13	633	15	50		5		1	7	19			1		23		1	108	2	247	43	43	6	32	30	464	31	5	133	24		19		
		甲信越北陸	7	21	3	1	238	5	21		1			41	2			1		4		2	45		12	15	9	1	16	5	34	2	1		13	7		4	
		東海	4	27	5	2	331	3	30	1	2			4	6				3		2	50	1	59	24	14		10	14	101	2	1		43	5		8		
近畿		2	96	7	2	472	4	82		4			2	2	3			1	7			57	1	127	47	17	1	17	20	175	17	1		56	6		6		
中国四国		3	12	3		286	2	35		2	1		10	1	8	1			3			30		21	16	16	1	16	6	33	3			52	11		3		
九州沖縄	3	25	3		478	6	26					11	4	9				3				22	3	22	14	16		12	1	32	6	2		92	20		4		

医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2006.9.14集計)